

2月 全校道徳 「どっちがいい人？」

今日は、「正解がない」という問題を考えてもらいます。

学校の勉強って、正解があるよね。テストで〇×がつくからね。

でも、これからみんなが中学校に行くと、そして高校に行ったり、社会に出たりすると、正解のない問題ってたくさん出てきます。

その時に大切なのは、まず「自分はこう思う」とること。

次に「ほかの人はそんな風に考えているのか。なるほど、自分の考えと比べると」とって思うこと。

そして最後に一番大切なのが「じゃあ、どうしたらベストなんだろう」ともう一度考えること。

じゃあ一緒に考えてみよう。「どっちがいい人？」っていう題です。

満員のバスに二人の男の子が乗っていました。席はすべて誰かが座っていて、一つも空いていません。そこへ足があまり丈夫ではないおばあさんが乗ってきました。座れるところを探しましたが、ありません。おばあさんはつらそうです。

A君は、そんなおばあさんを見て めんどくさいなあ と思いました。

B君は、 かわってあげたい と思いました。

でもバスの中にいる誰も席を代わってあげようとしません。

A君は、 だれかかわってやれよ と思いました。

B君は、 かわってあげたい でもはずかしい と思いました。

おばあさんは、バスの揺れで、倒れてしまいそうです。

B君は、 かわってあげたい でもはずかしい と悩みました。

それに対してB君は、しょうがないなあ と思い、席を立つことにしました。

さて、A君とB君、どちらがいい人と思いますか？

どちらがいい人と思うか、どうしてそう考えるのか、1分間考えましょう。

縦割り班で話してもらいます。班長さん立ってください。(移動) みなさん班長さんの近くに行って、輪になってすわってください。

6年生から、どちらがいい人と思うか、どうしてそう考えたのか、話してください。最後6年生が「わたしたちの班ではこういう意見が出た」ということを発表してください。では、話し合い、スタート。

今「自分はこう思う」ができました。

そして「ほかの人はこう思うんだ」もできたね。

最後 「じゃあ自分はどうしたらいいんだ」ということを考えて、教室に返って書いてもらいます。この3つができるようになることが、これからの社会を生きていくための大きな武器になります。